

4. 譲渡及び借入金の返済の理由

本件譲渡資産につきましては、神戸地区での新拠点及びテナント運用による収益の増加を保有目的としておりましたが、キャピタルゲインを含めた譲渡価額が想定する運用期間における将来キャッシュ・フローを上回ることなど、企業価値に寄与する影響を総合的に勘案した結果、譲渡することといたしました。

また、譲渡に伴い、本件譲渡資産の取得にあたり調達した資金を一括返済することといたしました。

5. 譲渡先の概要等

譲渡先は国内にて不動産事業等を営む非上場会社1社でございますが、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

なお、譲渡先と当社グループの間には、資本関係、人的関係、取引関係及び関連当事者への該当状況はありません。

6. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成30年3月15日
- (2) 契約締結日 平成30年3月15日
- (3) 物件引渡日 平成30年4月5日(予定)

7. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴い、固定資産売却益280百万円を特別利益として平成30年8月期第3四半期連結決算にて計上する予定であります。平成30年8月期の連結業績への影響につきましては、他の要素も含め現在精査中であり、業績予想の修正が必要な場合には速やかに開示いたします。

また、今後改めて神戸地区での新規拠点ビルの設置及びテナント運用による収益の増加を目的とした資産の調達を検討するとともに、引き続き当社グループの阪神間における、より機動的な管理導線の確保並びに店舗網拡大を図って参ります。

以 上